

個人情報取扱特記事項

(基本的事項)

第1 乙は、本契約による事務を処理するに当たっては、個人情報を適正に取り扱わなければならない。

(秘密の保持)

第2 乙は、本契約による事務に関して知り得た個人情報の内容をみだりに他人に知らせ、又は不当な目的に使用してはならない。本契約が終了し、又は解除された後も、同様とする。

(従事者への周知)

第3 乙は、本契約による事務に従事する者に対し、在職中及び退職後においても本契約による事務に関して知り得た個人情報の内容をみだりに他人に知らせ、又は不当な目的に使用してはならない、その他個人情報の保護に関して必要な事項を周知しなければならない。

(収集の制限)

第4 乙は、本契約による事務を処理するために個人情報を収集するときは、その目的を明確にし、当該事務を処理するために必要な範囲内で、適法かつ公正な手段により収集しなければならない。

(目的外使用及び提供の禁止)

第5 乙は、甲の指示又は承諾があるときを除き、本契約による事務に係る個人情報を当該事務の処理以外の目的に使用し、又は第三者に提供してはならない。

(適正な管理)

第6 乙は、本契約による事務に係る個人情報の漏えい、改ざん、滅失及びき損の防止その他の安全確保の措置を講じなければならない。

(複写等の禁止)

第7 乙は、甲の指示又は承諾があるときを除き、本契約による事務を処理するために、甲から引き渡しを受けた個人情報が記録された資料等を複写、又は複製してはならない。

(再委託の禁止)

第8 乙は、甲の承諾があるときを除き、本契約による個人情報の処理は自ら行うものとし、第三者にその処理を委託してはならない。

(資料等の返還等)

第9 乙は、本契約による事務を処理するために甲から引き渡しを受け、又は乙が収集し、若しくは作成した個人情報記録された資料等を、本契約が終了し、又は解除された後直ちに甲に返還し、又は引き渡さなければならない。ただし、廃棄又は消去について甲が別に指示したときは、当該指示した方法により処分するものとする。

(事故報告義務)

第10 乙は、この個人情報取扱特記事項に違反する事態が生じ、又は生じるおそれがあることを知ったときは、速やかに甲に報告し、その指示に従わなければならない。本契約が終了し、又は解除された後においても、同様とする。

(取扱要領等の作成)

第11 乙は、本契約による個人情報を適正に管理するための要領等を作成し、甲から要求があった場合は、速やかに報告しなければならない。

(契約の解除及び損害賠償)

第12 甲は、乙がこの個人情報取扱特記事項に違反していると認めたときは、契約の解除及び損害賠償の請求をすることができるものとする。